

株式会社 ユタ力鉄工

重電関連など大型精密機械の
部品加工に強み

納期相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



摂津市に拠点を構える

主な事業内容

中型、大型などの
各種精密機械部品加工

主な取引先(納入先)

重電関連製品メーカー、
発電事業用設備メーカーなど

主な製品

発電事業用タービンケーシング、
中間軸カバー、ギヤボックスなど

業務
内容発電事業用設備の
部品加工で実績を上げる

ユタ力鉄工は、摂津市に本拠を置く精密機械部品加工会社。中・大型の機械部品の精密加工を得意とする。発電事業用設備メーカーから請け負うガスタービンのケーシングや中間軸カバーなど大型部品の加工で実績を上げるほか、重電機器部品や建設機械部品など様々な部品加工も手がけている。

創業は昭和55年。仕事は繊細に。ハートは豊かに。がモットー。その言葉どおり、中大型機械部品加工を繊細に仕上げる技術力の高さを背景に、実績を積み上げ、取引先の信頼を獲得し、成長を続けてきた。創業地は守口市だが、取引量の拡大に伴う加工設備の増強のため、昭和58年に拠点を摂津市に移した。

強み
外径3mの加工が行える
CNC旋盤を保有

同社の強みは、大型機械の部品加工に必要な5面加工門形マシニングセンタや横中ぐり盤、そして、外径3mの大物加工もできる立型CNC旋盤などを保有していること。特に、大物加工もできる立型CNC旋盤を工場内に3

台も導入している企業は、関西でも数少ないという。

これらの設備を使いこなす技能と、多能工の育成および加工ノウハウの蓄積により、縦物や横物、長尺物などの形状の差異や、素材やサイズの違いに関わらず、中大型機械部品の高精度加工をワンストップで行える。これにより短納期・低コストはもちろん、顧客満足度の向上につなげている。

知的財産
精緻な技術の伝承へ
データ蓄積を進める

日本のインフラや産業基盤を担う大型機械の部品は、特に精緻な加工技術が求められる。それと同時に求められるのは秘密保持である。同社は工場内でのワンストップ加工ができるため、機密情報に係るリスク管理においても大手顧客からの信頼は厚い。さらに、顧客からの信頼を得続けるためにはデータの蓄積が重要とし、加工規則やリスク管理に係る情報を蓄積し続けている。

少数精鋭ながら、このデータをもとに熟練技術者が経験の浅い若手技術者を指導し、技術伝承を円滑かつ着実に進めている。この取り組みこそが同社における「知的財産」であり、これを大切にするのが同社の信念でもある。

社長あいさつ



代表取締役社長
榎田 毅さん

お客様の要望に応えようという気持ちが、我々の仕事の出発点です。短納期・高精度で製品を加工できる技術力を有しています。自社の技術をさらに磨き、社内教育と環境整備に努め、常に価値のある製品を提供し続ける企業をめざしていきます。

主な保有設備

- 5面加工門形マシニングセンタ MCR-A5Cほか
オークマ製ほか 3台
- 横中ぐり盤 BTD13F-R22
芝浦機械製 3台
- 立型CNCターニングセンタ VTLex2500
オーエム製作所製 3台

大阪
06

住 所 / 〒566-0064
摂津市鳥飼中
3-9-50

T E L / 072-653-1898

F A X / 072-653-1856

創 業 / 昭和55年 5月

設 立 / 昭和63年12月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 10名



外径3mの大物加工に対応する立型CNC旋盤



ワンストップ製作ができる設備



<https://yutakatekko.co.jp/>